**平成30年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（No.1200）

**「融資法務基本研修」**

　　～ 新任融資担当者のための融資に関係する法務知識を身に付ける講座

**〇企業向け等の融資取引のベースとなる法務知識を幅広く身に付けたい方。**

* **信連等の新任の融資担当者の方のご受講をお奨めします。**

○ 日程：（３日間×２回）

（第１回）平成30年 7月 4日（水） 12:50 ～ 6日（金）15:40

（第２回）平成30年 9月 5日（水） 12:50 ～ 7日（金）15:40

○ 場所（第１回・第２回とも）

農林中央金庫品川研修センター（宿泊場所も同じ）

　　　　　　　　　　　（住所）東京都港区港南２－１０－１３



* 研修のねらい（こんな時）

金融機関をめぐる厳しい収支環境下、各金融機関においては、収益確保に向けて融資伸長が求められており、それぞれ融資の拡充および適切な管理・回収に取り組まれています。

系統金融機関においても、自らの収益確保等に向け融資の着実な伸長を求められており、当社としても、信連等の融資関連部署向けに別紙イメージのとおり各種集合研修を用意しております。本研修では、新任の皆さんを対象に、融資業務のベースとなる関連する法務知識を基本からじっくり学んでいただくことをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等の融資関連部署で融資業務を担当する新任職員

* 考え方（研修の骨格）

第１回目の研修では、まず融資取引のベースとなる法務知識として、①融資法務の基本構造について説明の後、②取引の基本約定書を逐条で解説のうえ、③各種融資取引の法務、取引の相手方等について基礎から学んでいただきます。

第２回目は、担保・保証にかかる法務知識として、④担保・保証全般を概説のうえ、⑤不動産担保、⑥債権担保等について、実務事例を交えつつ、必要な知識を幅広く習得いただきます。

* 関係者の声

（昨年度アンケートから）

〇 これまでなんとなく理解していたようで、きちんと学習したことがなかった法務の基本を学ぶことができ、自分の業務の意味などを再認識することができた。

〇 本研修では、融資法務の基本となる部分をていねいに教えていただいた。

〇 すぐにでも実務で活用できる内容であり、参加できてよかったです。

〇 実際に業務の中で発生しうる事例を元に解説されていたため、非常に分かりやすいと感じた。また、普段の業務のなかでゆっくりと基本約定書を見たことが無かったため、今回学ぶことができよかった。

（太田家講師から）

　日常の融資業務は、事務手続などに従って行えば、法的に問題のない処理となるでしょう。

　しかしながら、手続に記述してあることを正しく理解するためにも、また、手続に記述されていない場面での対応でも、融資に関する法務の知識が必要になります。

　この研修では、事務手続の背景にある融資法務に関する知識を理解することにより、実務対応力の向上を図りたいと思います。

* 研修講師紹介

太田家　芳博 （おおたけ　よしひろ）

＜略歴＞　農林中央金庫勤務を経て、当社勤務。（現在は退職）

　　　　　農林中金では、長年にわたり金融法務部門の職務を担当。現在は、本研修に

　　　　加え、当社「債権管理・回収基礎研修」、「融資事務担当者（法務）研修」を担当するとともに、多くの県域で金融法務関連の県域研修講師として活躍中。

* 研修プログラム（予定）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ＜第１回＞ | | ＜第２回＞ | |
|  | セッション名 | 内容等 | セッション名 | 内容等 |
| 【１日目】 | | | 【１日目】 | |
| 12  13    19 | （12:50集合） |  | （12:50集合） |  |
| ＜開講＞  融資法務の基本構造  （17:30終了） | 融資取引の構造  約定書の機能 | 保証・担保物権一般  （17:30終了） | 連帯保証  貸金等根保証  担保物権の種類  共通する性質 |
| （経験交流） | (4階 ﾀﾞｲﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ) | － | － |
| 【２日目】 | | | 【２日目】 | |
| 9  12  13  18 | 取引の基本約定書  各種融資取引（手形貸付、割引手形、証書貸付等）の実務と法務 | 基本約定書の解説  各種融資取引の形態と特徴 | 不動産担保（抵当権等） | 抵当権の性質  租税債権と抵当権の優劣関係 |
| （つづき）  取引の相手方  （17:30終了） | 個人との取引  制限行為能力者制度 | （つづき）  （17:30終了） | 根抵当権の性質 |
| － | － | － | － |
| 【３日目】 | | | 【３日目】 | |
| 9  12 | （つづき） | 法人との取引  代理人の制度  利益相反取引 | （つづき） | 登記事項証明書の見方 |
| 13  16 | 条件、期限、期間 | 条件、期限の意味  期間計算の方法 | 債権担保・その他  まとめ | 債権担保の構造 |
| （～15:40解散） | （アンケート記入） | （～15:40解散） | （アンケート記入） |

（注）第１回目の１日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

* 募集人員

　　　定員　４０名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。（受講をお断りする場合は、開講の1カ月前までにご連絡します。）
* 正式なご案内は、研修開講日の1カ月前頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。
* 日程

（第１回）

◇開講　　　平成３０年　７月　４日（水）　　１３時００分

◇閉講　　　平成３０年　７月　６日（金）　　１５時３０分（１５時４０分解散）

＜ 集合日時　平成３０年　７月　４日（水）　　１２時５０分 ＞

※ 集合日当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

（第２回）

◇開講　　　平成３０年　９月　５日（水）　　１３時００分

◇閉講　　　平成３０年　９月　７日（金）　　１５時３０分（１５時４０分解散）

＜ 集合日時　平成３０年　９月　５日（水）　　１２時５０分 ＞

※ 集合日当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

* 研修会場・宿泊場所

【第１回・第２回とも】

（１）研修会場　　　農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３

（電話）０３－６７５８－３１７０

（２）宿泊場所　　　農林中央金庫品川研修センター

　　※ 宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきください。

○ 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１回 | 第２回 | 合　　計 |
| 受講料 | ８４，０００円  (教材費を含みます) | － | ８４，０００円 |
| 宿泊代 | ２，０００円 | ２，０００円 | ４，０００円 |
| 食事代 | ４，８００円  (経験交流費を含みます) | ４，８００円 | ９，６００円 |
| 合計 | ９０，８００円 | ６，８００円 | ９７，６０００円 |

* 申込みの方法

６月１５日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店・営業所 | N-Styleにより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　石郷岡・久野・伊藤

　（電話　０３－３２１７－３０６０，３０６２）

平成　　年　　月　　日